

カーディオマシンのメンテナンス TREADMILL

フィットネスマシンに投資する価値を守る

お使いのマシンの耐用期間を延ばし、稼働時間を向上させ、補償適用を維持するためには、予防メンテナンスが不可欠です。マシンの種類別に以下に記載された手順を実施します。

Treadmills のサービススケジュール

お使いのマシンとその使用環境を清潔に保つことで、メンテナンスに関する問題とサービス要請を最小限に抑えることができます。Precor では、以下の予防メンテナンススケジュールを実施することを推奨しています。



毎月

- 電源を切り、壁のコンセントから電源コードを抜きます。
- 停止クリップが所定の位置にあり、機能していることを確認します。
- ランニングデッキとベルトを目視で点検し、走行板またはベルトが良い状態であることを確認します。
- 電源コードを点検し、損傷がないこと、マシンの下に挟まれていないことを確認します。
- コードクランプが正しく取り付けられていることを確認します。
- 機能テストを実施し、すべての機能が正しく動作していることを確認します。
- 認可されている洗浄液で湿らせた布を使って、トレッドミルのフレームを掃除します。ランニングベルトを掃除する際には、水と柔らかいナイロンたわしを使用してください。ランニングベルトの下にあるデッキを掃除する際には、乾いたタオルを使用してください。
- 湿らせたスポンジまたは柔らかい布で電気コンソールの表面を拭き、清潔なタオルで水分を拭き取ります。

四半期ごと

前述の「毎月」に記載されているすべての点検と、以下の項目を実施してください。

- ソフトウェア診断を実施し、コンソール機能を点検して、走行距離計の計測値を記録します。
- 携帯型心拍計測器に対して機能テストを実施します。
- ランニングベルトの張り具合、トラッキング、位置調整を確認します。必要に応じて調整してください。
- ドライブのベルトの張り具合を点検します。必要に応じて調整してください。
- 掃除機をかけます。
- 下の方にある電子機器の冷却ファンに付着した埃を取り除きます。

毎年

前述されているすべての点検と、以下の項目を実施してください。

- 速度センサーの機能を点検します。
- すべての配線と接続を目視で点検します。
- リフトネジに再注油します。

詳しい情報は、電話 (03-6433-0547) またはメール (JP.PRECOR SV@PRECOR.COM) でお問い合わせください。

© 2022 Precor Incorporated. メンテナンス手順の詳細については、「サービスマニュアル」を参照してください。



カーディオマシンのメンテナンス

ELLIPTICAL FITNESS CROSSTRAINER™



フィットネスマシンに投資する価値を守る

お使いのマシンの耐用期間を延ばし、稼働時間を向上させ、補償適用を維持するためには、予防メンテナンスが不可欠です。マシンの種類別に以下に記載された手順を実施します。

Elliptical Fitness Crosstrainer のメンテナンス スケジュール

重要：リアカバーを取り外す際は、十分に注意してください。フライホイールのスポーク、クランクアーム、ステアアーム、ドライブの溶接部に指を挟むと、重大な怪我につながるおそれがあります。

毎月

- マシンの電源を切り、必要に応じて電源コードを抜きます。
- 認可されている洗浄液を使って、ランプとホイールを掃除します。
- 電源コードを点検します。コードがユニットの下に挟まれていないことを確認します。
- ホイールがランプでスムーズに動くことを確認します。
- リフトが可動域全体でスムーズに動くことを確認します。
- グリップ式心拍測定器が動作していることを確認します。
- 使用時間を記録します。



四半期ごと

前述の「毎月」に記載されているすべての点検と、以下の項目を実施してください。

- 認可されている洗浄液を使って、EFX のフレーム、カバー、ステアアームを掃除します。
- リアカバーを取り外します。内側の部分に掃除機を丁寧にかけます。
- ステップ台とドライブのベルトの張り具合を点検し、必要に応じて調整します。
- リフトモーターのネジに合成グリス（テフロン配合スーパーレーベなど）を塗布します。

半年ごと

前述されているすべての点検と、以下の項目を実施してください。

- ソフトウェア診断を実施し、コンソール機能を点検して、走行距離計の計測値を記録します。
- すべてのプログラムと設定の総合的な機能検証を実施します。
- ステップ台とドライブのベルトにひび、ほころび、過度な擦り切れがないか点検します。
- 速度センサーの機能を点検します。
- 携帯型心拍計測器に対して機能テストを実施します。
- 電源コードを点検し、損傷がないこと、マシンの下に挟まれていないことを確認します。
- すべての配線と接続を目視で点検します。
- バッテリーの充電電圧が規格内であることを確認します。

詳しい情報は、電話 (03-6433-0547) またはメール (JP.PRECOR@PRECOR.COM) でお問い合わせください。

© 2022 Precor Incorporated. メンテナンス手順の詳細については、「サービスマニュアル」を参照してください。

PRECOR®

カーディオマシンのメンテナンス

ADAPTIVE MOTION TRAINER®



フィットネスマシンに投資する価値を守る

お使いのマシンの耐用期間を延ばし、稼働時間を向上させ、補償適用を維持するためには、予防メンテナンスが不可欠です。マシンの種類別に以下に記載された手順を実施します。

Adaptive Motion Trainer® のメンテナンススケジュール

重要：リアカバーを取り外す際は、十分に注意してください。 フライホイールのスポーク、クランクアーム、ステアアーム、ドライブの溶接部に指を挟むと、重大な怪我につながるおそれがあります。

毎月

- 認可されている洗浄液を使って、ペダル、ステアアーム、上部アーム、携帯型心拍計測器のグリップを掃除します。
- ペダルが縦横にスムーズに動くことを確認します。
- グリップ式心拍測定機器が動作していることを確認します。
- 使用時間を記録します。
- マシンの安定性を確認し、必要に応じて水平に調整します。

四半期ごと

前述の「毎月」に記載されているすべての点検と、以下の項目を実施してください。

- 認可されている洗浄液を使って、AMT のフレーム、カバー、ステアアームを掃除します。
- サイドカバーを取り外します。内側の部分に掃除機を丁寧にかけます。
- インプットドライブと水平ブレーキのベルトの張り具合を確認します。必要に応じて調整してください。
- 可動域全体での抵抗の変化を確認します。

半年ごと

前述されているすべての点検と、以下の項目を実施してください。

- ソフトウェア診断を実施し、コンソール機能を点検して、走行距離計の計測値を記録します。
- すべてのプログラムと設定の総合的な機能検証を実施します。
- ドライブと水平ブレーキのベルトにひび、ほころび、過度な擦り切れがないか点検します。
- ストライドダイヤルの機能を点検します。
- 携帯型心拍計測器に対して機能テストを実施します。
- すべての配線と接続を目視で点検します。
- バッテリーの充電電圧が規格内であることを確認します。



詳しい情報は、電話 (03-6433-0547) またはメール (JP.PRECOR@PRECOR.COM) でお問い合わせください。

© 2022 Precor Incorporated. メンテナンス手順の詳細については、「サービスマニュアル」を参照してください。

PRECOR®

カーディオマシンのメンテナンス StairClimber

フィットネスマシンに投資する価値を守る

お使いのマシンの耐用期間を延ばし、稼働時間を向上させ、補償適用を維持するためには、予防メンテナンスが不可欠です。マシンの種類別に以下に記載された手順を実施します。

StairClimber のメンテナンススケジュール

重要：リアカバーを取り外す際は、十分に注意してください。 ステップチェーン、ドライブチェーン、ステアアーム、ステップ台に指を挟むと、重大な怪我につながるおそれがあります。

毎月

- ソフトウェア診断を実施し、LED 機能を点検して、走行距離計の計測値を記録します。
- リモートモーションコントロールの機能テストを実施します。
- 携帯型心拍計測器の動作について、機能テストを実施します。
- 障害物センサーの清掃とテストを行います。

半年ごと

前述の「毎月」に記載されているすべての点検と、以下の項目を実施してください。

- ブレーキコンパートメントとフレームに掃除機をかけてきれいにします。
- ステップチェーンの張り具合を確認します。
- ステップ台、ステップシャフト、ベアリングを点検します。
- プライマリードライブチェーンの張り具合を点検します。必要に応じて交換してください。

毎年

前述されているすべての点検と、以下の項目を実施してください。

- スプロケットを点検します。
- ステップチェーンを点検し、マスターリンクを確認します。必要に応じて張り具合を調整してください。
- 柔らかいブラシや掃除機を使って、ステップチェーンに付着したゴミを取り除きます（必要な場合）。
- ソフトウェア診断を実施し、コンソール機能を点検して、走行距離計の計測値を記録します。
- すべてのプログラムと設定の総合的な機能検証を実施します。



カーディオマシンのメンテナンス

UPRIGHT & RECUMBENT BIKE

フィットネスマシンに投資する価値を守る

お使いのマシンの耐用期間を延ばし、稼働時間を向上させ、補償適用を維持するためには、予防メンテナンスが不可欠です。マシンの種類別に以下に記載された手順を実施します。

Upright & Recumbent Bike のメンテナンススケジュール

毎月

- マシンの電源を切り、電源アダプター（装備されている場合）を抜きます。
- 認可されている洗浄液を使って、マシンのカバー、ハンドルバー、コンソール、シート、ペダルを拭きます
- （酸性の洗剤は決して使用しないでください）。
- ペダルが負荷レベル 1 でスムーズに動くことを確認します。
- 調整ノブが正しく機能していることを確認します。
- 電源アダプターを点検します（取り付けられている場合）。電源コードがマシンの下に挟まれていないことを確認します。
- シートが調整範囲全体でスムーズに動くこと、ポジションラッチが正しく機能することを確認します。



四半期ごと

前述の「毎月」に記載されているすべての点検と、以下の項目を実施してください。

- カバーを取り外します。内側の部分に掃除機を丁寧にかき、埃や粒子をすべて取り除きます。
- サービスマニュアルに記載されている手順に従ってベルトの張り具合を確認し、必要に応じてチェーンに注油します。
- バッテリーの充電電圧を確認します。
- シートがしっかりと固定されていることを確認します。

半年ごと

前述されているすべての点検と、以下の項目を実施してください。

- バイクに対するコンソールの較正を確認し、コンソールのバッテリーを交換します（必要な場合）。
- 速度センサーの機能を点検します。
- 携帯型心拍計測器に対して機能テストを実施します。
- すべての配線と接続を目視で点検します。
- ブレーキパッドを点検し、必要に応じて交換します。

詳しい情報は、電話 (03-6433-0547) またはメール (JP.PRECOR@PRECOR.COM) でお問い合わせください。

© 2022 Precor Incorporated. メンテナンス手順の詳細については、「サービスマニュアル」を参照してください。

PRECOR

マシンのメンテナンス ストレングスマシン III

フィットネスマシンに投資する価値を守る

お使いのマシンの耐用期間を延ばし、稼働時間を向上させ、補償適用を維持するためには、予防メンテナンスが不可欠です。マシンの種類別に以下に記載された手順を実施します。

ストレングスマシンのメンテナンススケジュール

以下に記載された定期メンテナンススケジュールに加えて、次の作業を毎日行ってください。

- ケーブルとその連結部を点検し、摩耗の徴候が見られる場合はただちに交換します。
- ねじれ、ワイヤーの擦り切れ、ケーブルコーティングの劣化がないか確認します。特にケーブルの連結部と滑車付近が摩耗していないか調べます。
重要：ケーブルが損傷している場合は、負傷する危険性を避けるためにすぐに交換してください。

毎月

- 認可されている洗浄液を使って、マシンを拭きます（酸性の洗剤は決して使用しないでください）。
- ウェイトスタックピンコードが取り付けられていることを確認します。
- ケーブルのスリーブに亀裂がないか点検します。
- 説明プラカードが取り付けられており、汚れや傷がないことを確認します。
- パッドに破れやひび割れがないことを確認します。
- マシンが可動域全体でスムーズに動くことを確認します。
- すべてのケーブルの張り具合が適切であることを確認します。
- シートとパッドに過度な擦り切れがないか点検します。
- 説明プラカードが取り付けられており、汚れや傷がないことを確認します。

四半期ごと

前述の「毎月」に記載されているすべての点検と、以下の項目を実施してください。

- ケーブルの張り具合を確認します。
- 製品が可動域全体でスムーズに動くことを確認します。
- シートと可動域の調整を点検し、機能が十分に発揮することを確認します。

半年ごと

前述されているすべての点検と、以下の項目を実施してください。

- ケーブルを調整して、不要なたるみを取り除きます。
- すべてのウェイトピンを点検し、しっかりと固定されていることを確認します。



カーディオマシンのメンテナンス コンソール III

フィットネスマシンに投資する価値を守る

お使いのマシンの耐用期間を延ばし、稼働時間を向上させ、補償適用を維持するためには、予防メンテナンスが不可欠です。マシンの種類別に以下に記載された手順を実施します。

コンソールのメンテナンススケジュール

毎月

- 認可されている洗浄液を使って、スクリーンを拭きます。酸性の洗剤は決して使用しないでください。
- チャンネル切り替えと音量調節の機能を確認します。
- 数字キーパッドを使用してチャンネルを変更できることを確認します。
- ヘッドフォンジャックが機能することを確認します。

四半期ごと

前述の「毎月」に記載されているすべての点検と、以下の項目を実施してください。

- ホームページが正しくプログラムされていることを確認します (オプションPVSがある場合)。
- すべてのチャンネルのビデオ画像がきれいに映ることを確認します (オプションPVSがある場合)。
- 音声とビデオが一致することを確認します (オプションPVSがある場合)。

半年ごと

前述されているすべての点検と、以下の項目を実施してください。

- チャンネルのラインアップが施設の要件と一致していることを確認します。
- ケーブルカバーに損傷がなく、正しく配置されていることを確認します。

